

令和6年度神奈川支部医療費等分析

令和7年10月27日

令和 6 年度生活習慣病リスク保有者及び生活習慣要改善者の状況	…2 p ～
令和 6 年度加入者及び医療費の概要	…6 p ～
循環器系の疾患（入院）について	…10 p ～
腎尿路生殖器系の疾患（外来）について	…17 p ～
呼吸器系の疾患（外来）について	…24 p ～
歯科について	…32 p ～
参考資料	…34 p ～

令和 6 年度
生活習慣病リスク保有者及び
生活習慣要改善者の状況

生活習慣病リスク保有率及び生活習慣要改善者の割合

生活習慣病リスク保有率をみると、男性は「メタボリスク」「メタボ予備群」「腹囲リスク」「血圧リスク」の保有率が全国平均を上回っており、特に「腹囲リスク」の保有率が高い。女性は「腹囲リスク」の保有率が全国平均を上回る。

生活習慣要改善者割合をみると、男女ともに食事習慣及び飲酒習慣要改善者の割合が高く、特に「食事習慣要改善者」の割合が高い。女性は「喫煙習慣がある者」の割合が高い。

※順位は47位が最もリスクが高い（悪い）状態

【生活習慣病リスク保有率】

【男性】

	メタボリスク	メタボ予備群	腹囲リスク	血圧リスク	代謝リスク	脂質リスク
全国	24.3%	43.2%	51.8%	55.3%	21.0%	35.8%
神奈川支部	24.5%	43.9%	52.8%	55.5%	20.7%	35.3%
神奈川支部順位	25位	29位	30位	19位	16位	20位

【女性】

	メタボリスク	メタボ予備群	腹囲リスク	血圧リスク	代謝リスク	脂質リスク
全国	6.5%	13.1%	16.8%	37.1%	9.5%	19.0%
神奈川支部	6.4%	13.1%	17.0%	35.4%	9.0%	18.2%
神奈川支部順位	18位	26位	27位	5位	9位	8位

【生活習慣要改善者の割合】

【男性】

	喫煙者習慣がある者	体重10kg以上増加者	運動習慣要改善者	食事習慣要改善者	飲酒習慣要改善者	睡眠で休養が 取れていない者
全国	39.8%	51.4%	63.5%	35.5%	17.8%	38.0%
神奈川支部	40.7%	52.3%	59.6%	39.4%	18.8%	38.2%
神奈川支部順位	25位	31位	2位	47位	37位	28位

【女性】

	喫煙者習慣がある者	体重10kg以上増加者	運動習慣要改善者	食事習慣要改善者	飲酒習慣要改善者	睡眠で休養が 取れていない者
全国	15.3%	32.9%	70.9%	29.1%	20.6%	43.9%
神奈川支部	16.7%	33.1%	65.4%	32.1%	22.3%	43.4%
神奈川支部順位	34位	24位	1位	46位	37位	22位

【業態別】生活習慣病リスク保有率

業態別に生活習慣病リスク保有率をみると、男性は「③総合工事業」「⑰道路貨物運送業」「⑱その他の運輸業」で4つ以上の項目でリスク保有率が高い。また、「④職別工事業」「⑤設備工事業」「⑮電気・ガス・熱供給・水道業」「⑯情報通信業」で2つ以上の項目で保有率が高い。

女性は、「⑪化学工業・同類似業」「⑰道路貨物運送業」「⑱その他の運輸業」で3つ以上の項目でリスク保有率が高い。

また、「⑥食料品・たばこ製造業」「⑮電気・ガス・熱供給・水道業」「②飲食料品小売業」では、2つの項目でリスク保有率が高い。

【男性】

※順位は43位が最もリスクが高い（悪い）状態

※業態区分は巻末の（参考資料）を参照

順位	メタボリスク		メタボ予備群		腹囲リスク		血圧リスク		脂質リスク	
	業態	割合	業態	割合	業態	割合	業態	割合	業態	割合
43位	⑱その他の運輸業	30.7%	⑰道路貨物運送業	20.9%	③総合工事業	58.1%	⑱その他の運輸業	63.6%	③総合工事業	40.4%
42位	③総合工事業	29.6%	④職別工事業	20.2%	⑱その他の運輸業	57.8%	⑰道路貨物運送業	62.3%	⑱その他の運輸業	40.0%
41位	⑰道路貨物運送業	27.6%	③総合工事業	20.0%	⑰道路貨物運送業	57.0%	③総合工事業	61.0%	⑯情報通信業	39.3%
40位	②鉱業、採石業、砂利採取業	26.8%	⑯情報通信業	19.8%	⑤設備工事業	55.8%	⑳廃棄物処理業	59.9%	⑮電気・ガス・熱供給・水道業	39.1%
39位	⑮電気・ガス・熱供給・水道業	26.6%	⑤設備工事業	19.8%	④職別工事業	55.6%	㉑その他の対事業所サービス業	59.5%	㉒不動産業	39.0%

【女性】

順位	メタボリスク		メタボ予備群		腹囲リスク		血圧リスク		脂質リスク	
	業態	割合	業態	割合	業態	割合	業態	割合	業態	割合
43位	㉑廃棄物処理業	8.7%	⑪化学工業・同類似業	8.1%	⑱その他の運輸業	20.3%	⑪化学工業・同類似業	46.6%	㉒公務	22.7%
42位	⑮電気・ガス・熱供給・水道業	8.6%	⑧木製品・家具等製造業	7.9%	⑪化学工業・同類似業	20.3%	②飲食料品小売業	45.5%	⑪化学工業・同類似業	21.9%
41位	⑱その他の運輸業	8.6%	④有資格者が法律・会計関係の業務を行う事業	7.8%	⑰道路貨物運送業	19.8%	⑨紙製品製造業	41.5%	⑮電気・ガス・熱供給・水道業	21.6%
40位	⑪化学工業・同類似業	8.5%	⑰道路貨物運送業	7.7%	⑥食料品・たばこ製造業	19.3%	⑥食料品・たばこ製造業	40.9%	②鉱業、採石業、砂利採取業	21.4%
39位	⑰道路貨物運送業	8.0%	②飲食料品小売業	7.6%	㉓社会保険・社会福祉・介護事業	19.1%	⑱その他の運輸業	40.8%	⑱その他の運輸業	21.0%

【業態別】生活習慣要改善者の割合

業態別に生活習慣要改善者をみると、男性では「③総合工事業」「⑰道路貨物運送業」「⑳飲食店」で3つ以上の項目で割合が高い。女性では、「⑰道路貨物運送業」「⑳娯楽業」で3つ以上の項目で割合が高い。また、「⑳飲食店」では食事習慣及び飲酒習慣要改善者の順位がどちらも43位であった。

【男性】

※順位は43位が最もリスクが高い（悪い）状態

※業態区分は巻末の（参考資料）を参照

順位	喫煙習慣がある者		体重10kg以上増加者		運動習慣要改善者		食事習慣要改善者		飲酒習慣要改善者※1		睡眠で休養が取れていない者	
	業態	割合	業態	割合	業態	割合	業態	割合	業態	割合	業態	割合
43位	④職別工事業	55.8%	⑯情報通信業	58.1%	⑱その他の運輸業	68.1%	⑳飲食店	80.6%	⑳飲食店	25.8%	⑳飲食店	47.8%
42位	⑰道路貨物運送業	52.2%	④公務	58.1%	⑯情報通信業	65.9%	㉑宿泊業	72.2%	④職別工事業	25.2%	④有資格者が法律・会計関係の業務を行う事業	43.4%
41位	③総合工事業	50.3%	②鉱業、採石業、砂利採取業	58.0%	⑰道路貨物運送業	65.9%	㉒教育・学習支援業	69.2%	②鉱業、採石業、砂利採取業	23.6%	㉑宿泊業	42.3%
40位	㉑廃棄物処理業	49.3%	⑤設備工事業	57.6%	⑬機械器具製造業	65.9%	⑰道路貨物運送業	69.1%	④公務	23.1%	⑨紙製品製造業	41.7%
39位	⑤設備工事業	48.4%	③総合工事業	56.9%	④有資格者が法律・会計関係の業務を行う事業	65.1%	㉒対個人サービス業	69.1%	③総合工事業	23.1%	⑩印刷・同関連業	41.6%

【女性】

順位	喫煙習慣がある者		体重10kg以上増加者		運動習慣要改善者		食事習慣要改善者		飲酒習慣要改善者※1		睡眠で休養が取れていない者	
	業態	割合	業態	割合	業態	割合	業態	割合	業態	割合	業態	割合
43位	⑰道路貨物運送業	33.6%	⑰道路貨物運送業	39.3%	⑧木製品・家具等製造業	75.1%	⑳飲食店	60.9%	⑳飲食店	9.7%	④有資格者が法律・会計関係の業務を行う事業	48.0%
42位	⑳娯楽業	24.5%	⑱その他の運輸業	39.0%	⑮電気・ガス・熱供給・水道業	74.0%	㉑宿泊業	59.5%	㉒修理業	9.2%	㉓金融・保険業	47.5%
41位	㉑廃棄物処理業	24.3%	④職別工事業	36.8%	⑬機械器具製造業	73.4%	⑰道路貨物運送業	59.3%	④職別工事業	9.0%	⑰道路貨物運送業	47.0%
40位	㉑宿泊業	24.2%	⑤設備工事業	36.8%	⑫金属工業	73.2%	㉒対個人サービス業	58.3%	⑨紙製品製造業	9.0%	①農林水産業	46.9%
39位	⑱その他の運輸業	23.3%	㉑廃棄物処理業	36.7%	③総合工事業	71.9%	⑳娯楽業	57.9%	⑳娯楽業	8.9%	②鉱業、採石業、砂利採取業	46.4%

※1 飲酒習慣要改善者については、2024年度より指標が変更となったことから、2023年度の結果を算出している。

令和 6 年度加入者及び医療費の概要

加入者及び1人当たり医療費の状況

神奈川支部の加入者は約168万人。年齢階級別でみると50歳代の構成比が高い。
また、1人当たり医療費は20代が最も低く、30代以降は年齢が上がるにつれ高くなる。

※1人当たり医療費は、令和6年度平均加入者数で算出

支部名	加入者数 (人)	加入者年齢構成割合 (%)							
		0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
神奈川	1,683,162	8.4%	11.1%	12.7%	13.7%	17.9%	20.5%	12.3%	3.5%
埼玉	1,428,292	8.5%	11.7%	12.7%	13.7%	17.9%	20.5%	11.7%	3.4%
千葉	1,032,532	8.5%	11.4%	13.0%	14.0%	17.7%	19.5%	12.1%	3.8%
山梨	243,487	9.0%	11.9%	12.8%	13.2%	17.0%	19.0%	13.2%	4.0%
静岡	992,704	8.5%	12.1%	12.8%	13.6%	17.8%	19.1%	12.6%	3.5%
全国計	39,661,425	8.9%	11.5%	13.4%	14.2%	17.8%	18.7%	12.2%	3.3%

支部名	年齢階級別1人当たり医療費 (円)								年齢調整前 1人当たり医療費 (円)
	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	
神奈川	202,067	119,928	103,469	139,895	175,961	252,635	388,959	548,360	212,594
埼玉	195,008	118,893	97,941	130,489	164,023	242,101	365,001	525,720	200,053
千葉	187,657	117,054	92,888	126,000	170,289	248,045	381,257	517,529	203,199
山梨	211,907	124,264	98,112	142,480	162,621	235,145	364,016	520,912	206,186
静岡	196,476	123,425	99,624	131,828	163,026	242,189	365,546	542,236	202,588
全国計	205,146	123,751	103,316	140,315	171,937	250,226	383,811	554,656	208,959

(出所) 「加入者基本情報」「医療費基本情報」

1人当たり医療費の状況

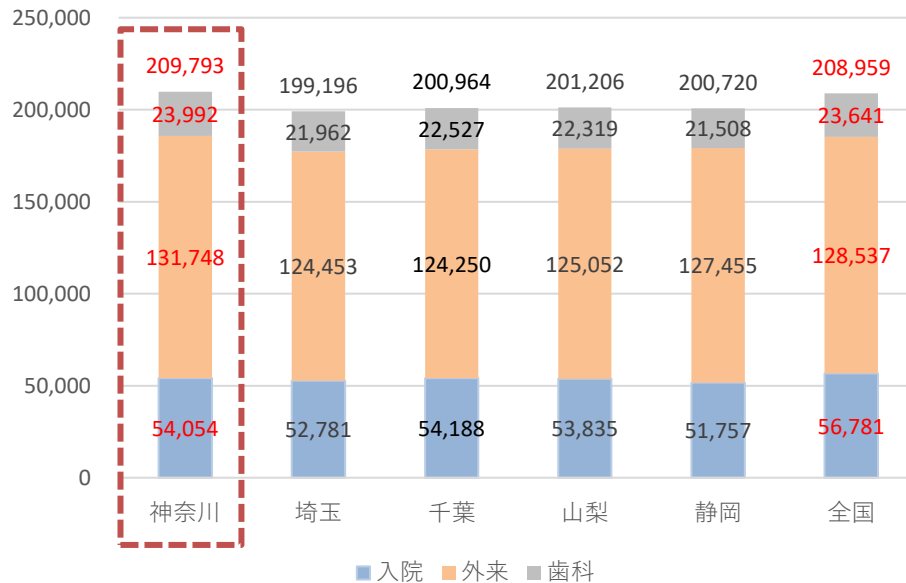
神奈川支部の年齢調整（都道府県ごとの年齢構成の違いの影響を除去）後の1人当たり医療費は、全国平均を834円上回る。全国平均からの乖離率は0.40%。内訳は入院-1.31%、外来+1.54%、歯科+0.17%で、入院は下回り、外来と歯科は上回る。

※外来は調剤を含む

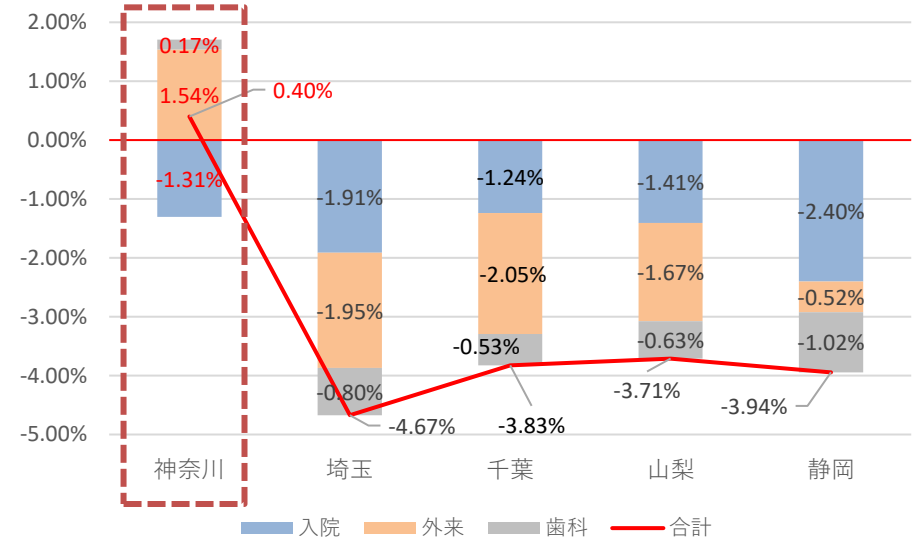
※1人当たり医療費は、令和6年度平均加入者数で算出

※端数処理しているため、内訳の計と合計は必ずしも一致しない

年齢調整後1人当たり医療費（円）



年齢調整後1人当たり医療費の地域差指数-1の寄与度

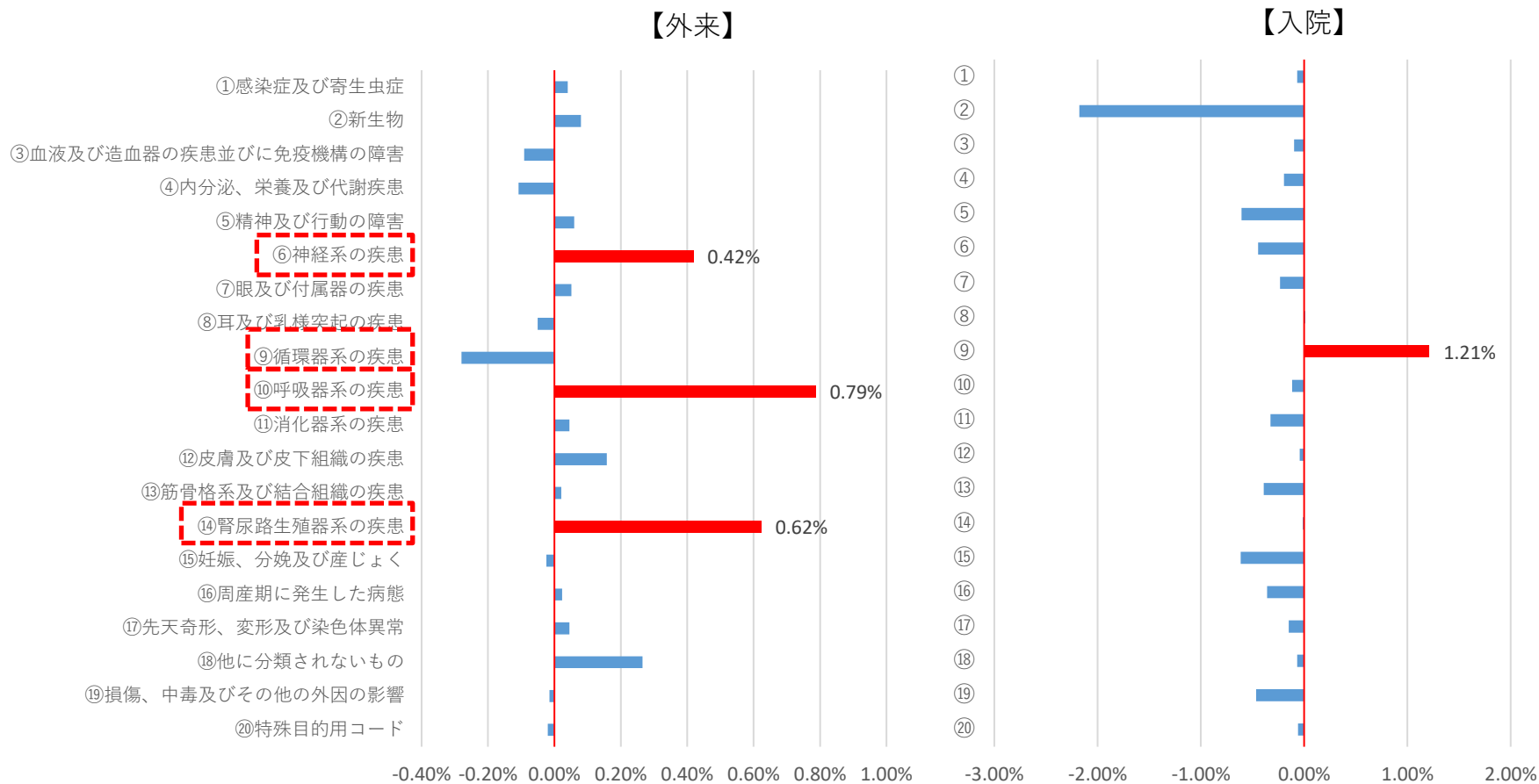


順位	支部	一人当たり医療費 (円)	順位	支部	一人当たり医療費 (円)	順位	支部	一人当たり医療費 (円)	順位	支部	一人当たり医療費 (円)	順位	支部	一人当たり医療費 (円)
1位	佐賀	231,018	11位	鹿児島	216,270	21位	奈良	209,906	31位	鳥取	204,760	41位	群馬	199,658
2位	北海道	220,418	12位	兵庫	215,824	22位	神奈川	209,793	32位	福井	204,606	42位	埼玉	199,196
3位	徳島	220,144	13位	秋田	215,332	23位	愛知	208,825	33位	三重	204,589	43位	沖縄	198,783
4位	福岡	218,134	14位	長崎	214,713	24位	京都	208,410	34位	青森	204,221	44位	茨城	197,170
5位	香川	217,953	15位	岡山	214,370	25位	広島	206,860	35位	滋賀	204,039	45位	長野	195,496
6位	大阪	217,712	16位	宮城	212,287	26位	東京	206,766	36位	山梨	201,206	46位	富山	195,077
7位	山口	217,679	17位	和歌山	211,508	27位	宮崎	205,437	37位	千葉	200,964	47位	新潟	192,030
8位	熊本	217,044	18位	愛媛	210,897	28位	石川	205,064	38位	静岡	200,720			
9位	島根	216,497	19位	山形	210,213	29位	栃木	204,912	39位	岩手	200,472			
10位	大分	216,457	20位	高知	210,142	30位	岐阜	204,764	40位	福島	200,336			

疾病大分類別 1 人当たり医療費の地域指数-1の寄与度（外来・入院）

神奈川支部の 1 人当たり医療費について、疾病大分類別の寄与度を診療種別（外来・入院）ごとにみると、
外来は、「⑥神経系の疾患」「⑩呼吸器系の疾患」「⑭腎尿路生殖器系の疾患」が高い。
入院は、「⑨循環器系の疾患」が高い。

※外来は調剤を含む



（出所）「tableau 支部基本情報 医療費情報」

循環器系の疾患（入院）について

入院 1 人当たり医療費の状況

神奈川支部の入院 1 人当たり医療費の状況をみると、「⑨循環器系の疾患」は男女ともに順位が高い。

※ 1 人当たり医療費は、令和 6 年度平均加入者数で算出

疾病分類	男性			女性		
	1 人当たり医療費 (円)	順位	全国との差 (支部－全国) (円)	1 人当たり医療費 (円)	順位	全国との差 (支部－全国) (円)
①感染症及び寄生虫症	980	29位	-43	809	26位	-12
②新生物＜腫瘍＞	12,214	39位	-1,267	12,311	40位	-1,050
③血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	372	39位	-94	556	15位	60
④内分泌、栄養及び代謝疾患	1,232	28位	-30	843	40位	-138
⑤精神及び行動の障害	1,125	45位	-438	2,007	41位	-219
⑥神経系の疾患	2,616	36位	-141	1,907	43位	-321
⑦眼及び付属器の疾患	954	38位	-128	788	38位	-125
⑧耳及び乳様突起の疾患	286	20位	10	298	22位	12
⑨循環器系の疾患	15,417	12位	635	7,045	11位	503
⑩呼吸器系の疾患	3,702	25位	-6	2,069	33位	-147
⑪消化器系の疾患	4,811	34位	-168	2,877	39位	-236
⑫皮膚及び皮下組織の疾患	460	37位	-52	349	24位	-6
⑬筋骨格系及び結合組織の疾患	4,487	27位	15	4,985	37位	-376
⑭腎尿路生殖器系の疾患	2,099	19位	96	2,166	31位	-78
⑮妊娠、分娩及び産じょく	2	16位	-1	3,478	46位	-557
⑯周産期に発生した病態	1,612	37位	-257	1,422	38位	-227
⑰先天奇形、変形及び染色体異常	1,430	29位	-1	1,096	36位	-139
⑱症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で 他に分類されないもの	304	32位	-38	276	31位	-19
⑲損傷、中毒及びその他の外因の影響	4,456	31位	-306	3,508	33位	-237
⑳特殊目的用コード	170	27位	-18	69	42位	-42

(出所) 「加入者基本情報」「医療費基本情報」

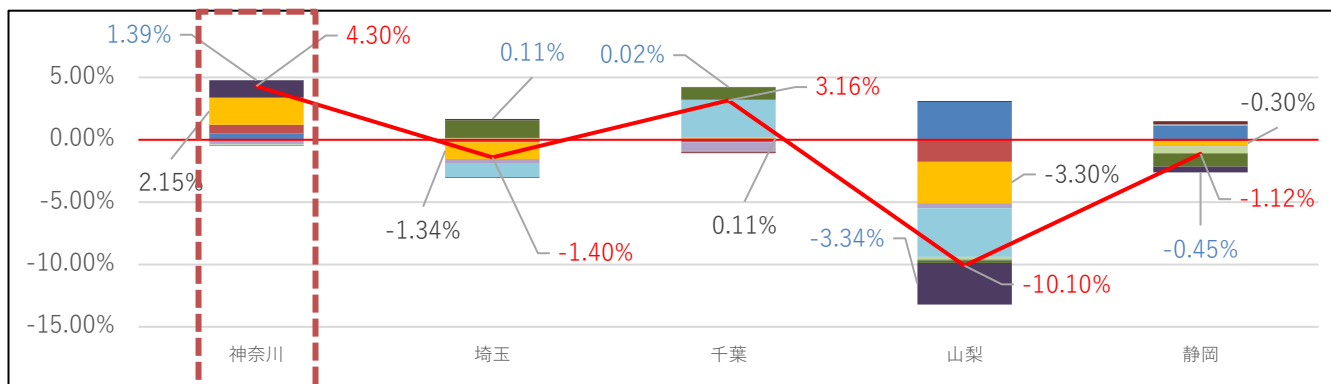
【入院】循環器系の疾患の1人当たり医療費の地域差指数-1の寄与度

循環器系の疾患の入院1人当たり医療費の寄与度をみると、

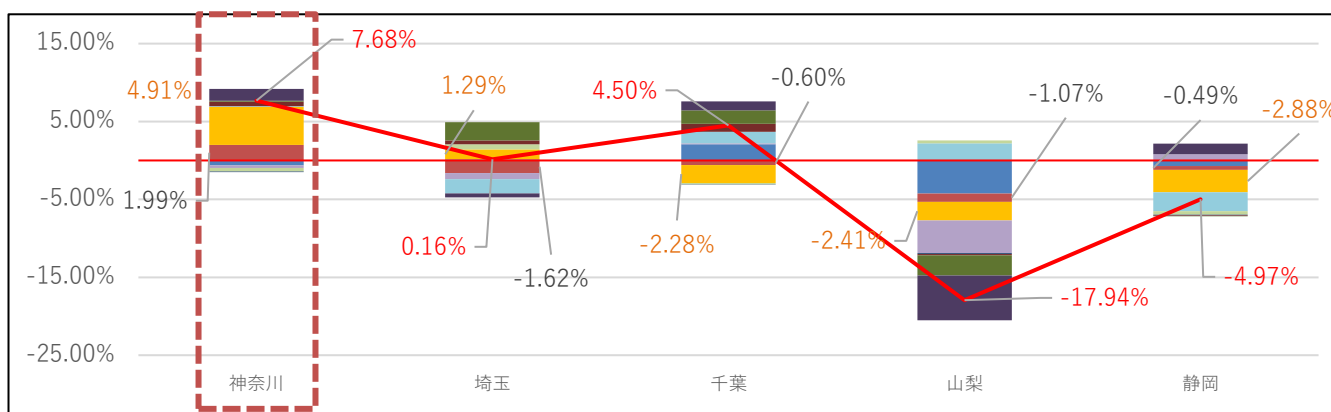
男性は、全国平均からの乖離率は4.30%。中でも「その他の心疾患」「脳内出血」が高い。

女性は、全国平均からの乖離率は7.68%。中でも「その他の心疾患」「その他の循環器系の疾患」が高い。

【男性】



【女性】



【入院】循環器系の疾患（小分類）の1人当たり医療費の状況

循環器系の疾患を小分類でみると、男性は、「その他の心疾患」「脳内出血」の1人当たり医療費の順位が高く、全国との差も大きい。女性は、「その他の心疾患」「その他の循環器系の疾患」の1人当たり医療費の順位が高く、全国との差も大きい。「動脈硬化（症）」については順位が高い。

※1人当たり医療費は、令和6年度平均加入者数で算出

【男性】

	一人当たり医療費（円）	順位	全国との差 （支部－全国） （円）
その他の心疾患	5,160	10位	317
虚血性心疾患	3,045	22位	-8
その他の循環器系の疾患	2,000	11位	109
脳梗塞	1,898	22位	-2
脳内出血	1,820	8位	206
くも膜下出血	665	14位	71
その他の脳血管疾患	413	32位	-49
動脈硬化（症）	248	24位	3
高血圧性疾患	164	30位	-5
低血圧（症）	3	28位	-7

【女性】

	一人当たり医療費（円）	順位	全国との差 （支部－全国） （円）
その他の心疾患	2,258	6位	321
脳内出血	996	11位	99
くも膜下出血	913	30位	-41
その他の循環器系の疾患	862	7位	130
脳梗塞	773	20位	9
その他の脳血管疾患	534	31位	-22
虚血性心疾患	514	24位	4
動脈硬化（症）	119	4位	37
高血圧性疾患	69	40位	-28
低血圧（症）	7	27位	-6

【入院】循環器系の疾患の1人当たり医療費の3要素分解

循環器系の疾患の1人当たり医療費を3要素分解すると、男女ともに1日当たり医療費の順位が高い。

男性の循環器系の疾患のうち、「その他の心疾患」では受診率及び1日当たり医療費、「脳内出血」では受診率が高い。

女性の循環器系の疾患のうち、「その他の心疾患」「その他の循環器の疾患」いずれも1日当たり医療費が高い。

【男性】

【循環器系の疾患（全体）】

	受診率	1件当たり日数	1日当たり医療費
全国	1.37%	11.1日	97,605円
神奈川支部	1.43%	11.0日	102,210円
神奈川支部順位	18位	28位	8位

【その他の心疾患】

	受診率	1件当たり日数	1日当たり医療費
全国	0.33%	8.18日	181,284円
神奈川支部	0.34%	7.63日	205,015円
神奈川支部順位	10位	43位	3位

【脳内出血】

	受診率	1件当たり日数	1日当たり医療費
全国	0.18%	20.23日	45,116円
神奈川支部	0.20%	20.75日	45,035円
神奈川支部順位	8位	11位	17位

【女性】

【循環器系の疾患（全体）】

	受診率	1件当たり日数	1日当たり医療費
全国	0.64%	12.5日	82,391円
神奈川支部	0.67%	12.3日	88,131円
神奈川支部順位	22位	30位	8位

【その他の心疾患】

	受診率	1件当たり日数	1日当たり医療費
全国	0.15%	8.50日	157,052円
神奈川支部	0.16%	8.27日	175,514円
神奈川支部順位	16位	32位	5位

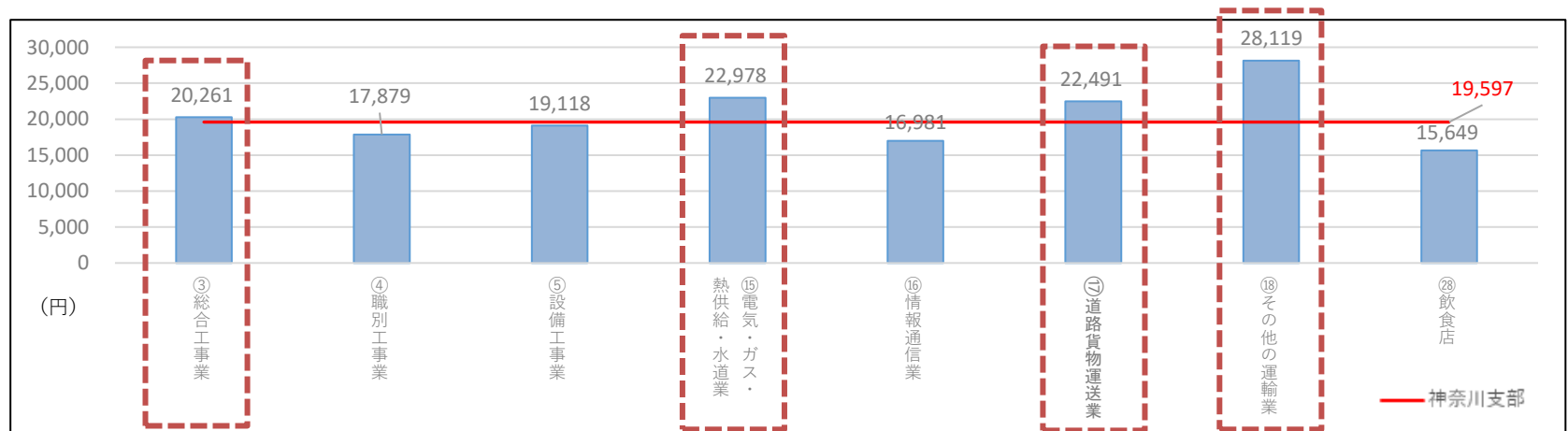
【その他の循環器の疾患】

	受診率	1件当たり日数	1日当たり医療費
全国	0.07%	8.48日	120,043円
神奈川支部	0.08%	8.34日	139,672円
神奈川支部順位	21位	27位	7位

【入院】業態別の循環器系の疾患の被保険者1人当たり医療費の状況（男性）

業態別の循環器系の疾患の1人当たり医療費をみると、男性は「③総合工事業」「⑮電気・ガス・熱供給・水道業」「⑰道路貨物運送業」「⑱その他の運輸業」で、神奈川支部平均を上回る。特に、「⑱その他の運輸業」については、神奈川支部平均との差も大きい。

業態	被保険者 一人当たり医療費（円）	順位	神奈川支部との差 （業態－支部） （円）
③総合工事業	20,261	15位	665
④職別工事業	17,879	24位	-1,718
⑤設備工事業	19,118	20位	-479
⑮電気・ガス・熱供給・水道業	22,978	7位	3,382
⑯情報通信業	16,981	28位	-2,616
⑰道路貨物運送業	22,491	8位	2,894
⑱その他の運輸業	28,119	3位	8,522
㉔飲食店	15,649	33位	-3,948

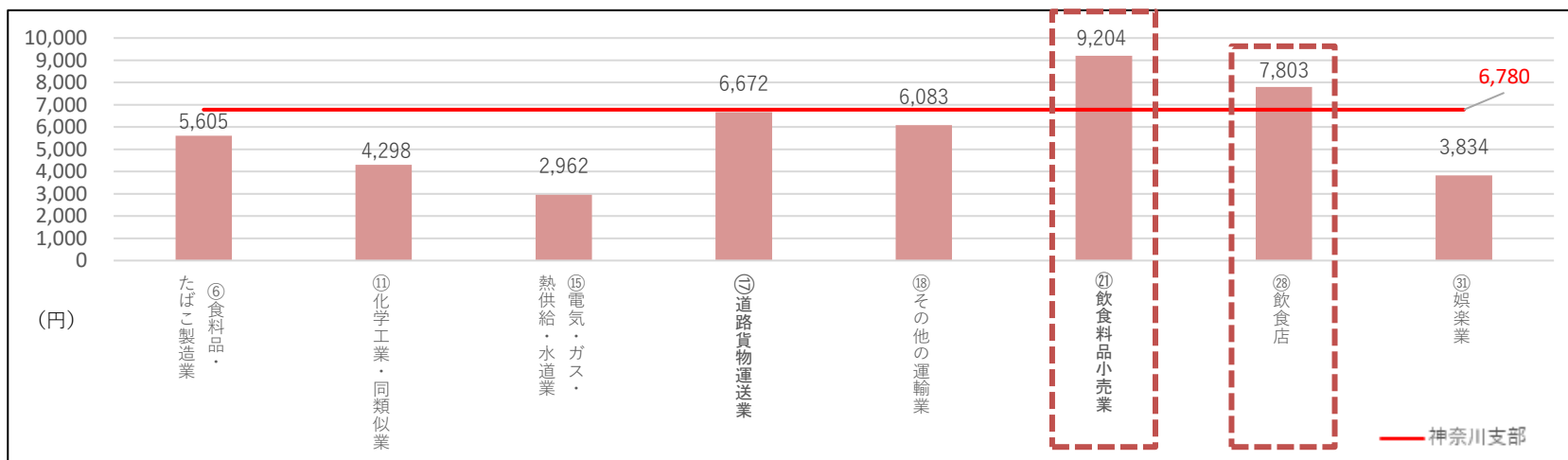


※1人当たり医療費は、令和6年度末時点の被保険者数をもとに算出

【入院】業態別の循環器系の疾患の被保険者 1 人当たり医療費の状況（女性）

業態別の循環器系の疾患の 1 人当たり医療費をみると、女性は「②①飲食料品小売業」「②⑧飲食店」で神奈川支部平均を上回る。特に、「②①飲食料品小売業」では神奈川支部平均との差も大きい。

業態	被保険者 一人当たり医療費（円）	順位	神奈川支部との差 （業態－支部） （円）
⑥食料品・たばこ製造業	5,605	27位	-1,175
⑪化学工業・同類似業	4,298	33位	-2,482
⑮電気・ガス・熱供給・水道業	2,962	40位	-3,818
⑰道路貨物運送業	6,672	20位	-108
⑱その他の運輸業	6,083	23位	-697
②①飲食料品小売業	9,204	6位	2,424
②⑧飲食店	7,803	11位	1,023
③①娯楽業	3,834	36位	-2,946



（出所）「tableau 適用情報と医療費等を結び付けた指標の集計 医療費情報」

※ 1 人当たり医療費は、令和6年度末時点の被保険者数をもとに算出

腎尿路生殖器系の疾患（外来）について

外来 1 人当たり医療費の状況

神奈川支部の外来 1 人当たり医療費の状況をみると、「⑭腎尿路生殖器系の疾患」は男女ともに順位が高い。

疾病分類	男性			女性		
	一人当たり医療費 (円)	順位	全国との差 (支部－全国) (円)	一人当たり医療費 (円)	順位	全国との差 (支部－全国) (円)
①感染症及び寄生虫症	5,532	9位	50	4,205	21位	16
②新生物＜腫瘍＞	23,661	39位	-1,364	28,836	29位	-454
③血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害	3,466	37位	-347	2,286	22位	88
④内分泌、栄養及び代謝疾患	16,692	31位	-261	13,877	30位	-89
⑤精神及び行動の障害	6,253	40位	-716	9,206	18位	362
⑥神経系の疾患	7,694	27位	197	7,905	18位	534
⑦眼及び付属器の疾患	5,743	27位	-102	7,393	17位	119
⑧耳及び乳様突起の疾患	1,438	24位	-43	1,821	25位	-40
⑨循環器系の疾患	31,340	19位	180	17,039	23位	207
⑩呼吸器系の疾患	21,183	12位	434	23,170	1位	1,805
⑪消化器系の疾患	12,955	32位	-458	11,403	15位	288
⑫皮膚及び皮下組織の疾患	8,350	16位	6	9,311	8位	490
⑬筋骨格系及び結合組織の疾患	11,480	26位	-6	17,349	25位	10
⑭腎尿路生殖器系の疾患	10,490	8位	1,002	13,087	8位	823
⑮妊娠、分娩及び産じょく	5	22位	-3	3,907	46位	-597
⑯周産期に発生した病態	2,102	30位	-153	1,684	39位	-273
⑰先天奇形、変形及び染色体異常	2,508	26位	-74	2,430	19位	65
⑱症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で 他に分類されないもの	2,907	10位	258	3,639	4位	420
⑲損傷、中毒及びその他の外因の影響	7,712	29位	-383	6,584	23位	-151
⑳特殊目的用コード	1,576	33位	-46	1,597	32位	-38

(出所) 「加入者基本情報」「医療費基本情報」

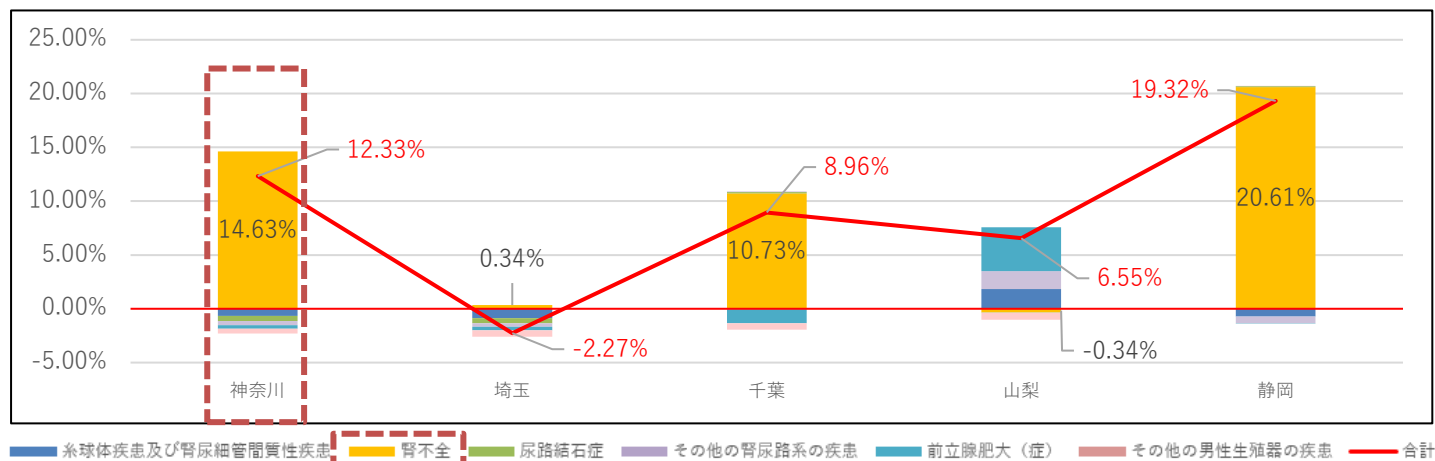
※外来は調剤を含む

※1人当たり医療費は、令和6年度平均加入者数で算出

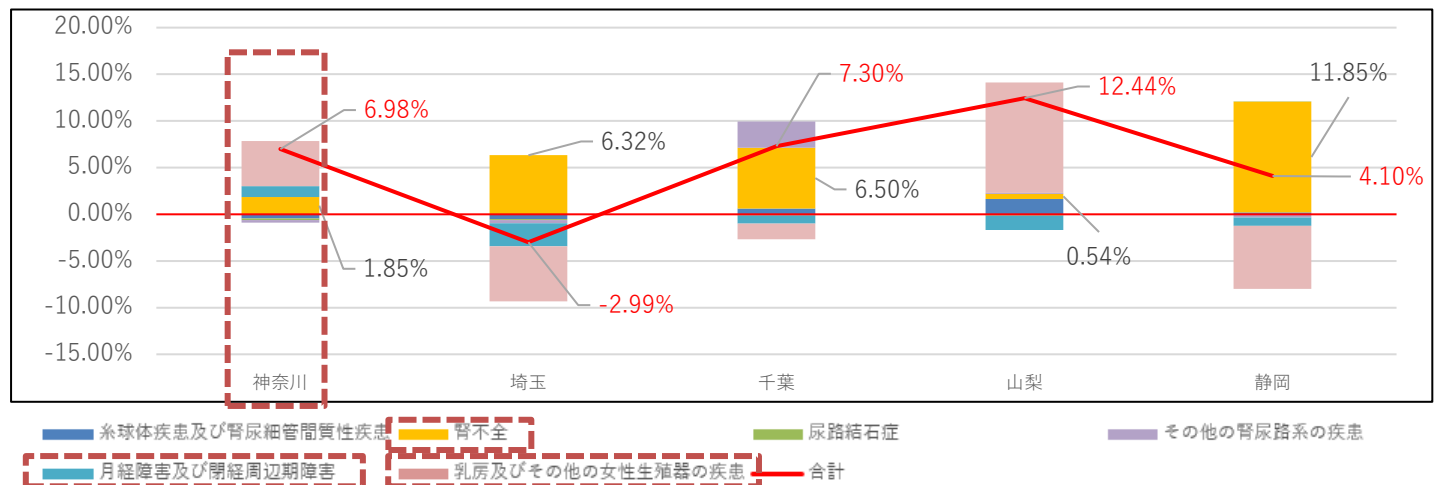
【外来】腎尿路生殖器系の疾患の1人当たり医療費の地域差指数-1の寄与度

腎尿路生殖器系の疾患の外来1人当たり医療費の寄与度をみると、男性は、全国平均からの乖離率は12.33%。中でも「腎不全」が高い。女性は、全国平均からの乖離率は6.98%。中でも「腎不全」「月経障害及び閉経周辺期障害」「乳房及びその他の女性生殖器の疾患」が高い。

【男性】



【女性】



【外来】腎尿路生殖器系の疾患（小分類）の1人当たり医療費の状況

腎尿路生殖器系の疾患を小分類でみると、男性は、「腎不全」の1人当たり医療費の順位が高く、全国との差も大きい。女性は、「乳房及びその他の女性生殖器の疾患」「月経障害及び閉経周辺期障害」の1人当たり医療費の順位が高く、全国との差も大きい。「腎不全」については全国との差が大きい。

【男性】

	一人当たり医療費 (円)	順位	全国との差 (支部－全国) (円)
腎不全	5,673	7位	911
前立腺肥大（症）	448	24位	-20
尿路結石症	261	38位	-28
その他の腎尿路系の疾患	240	31位	-25
糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	212	38位	-42
その他の男性生殖器の疾患	164	33位	-29

【女性】

	一人当たり医療費 (円)	順位	全国との差 (支部－全国) (円)
乳房及びその他の女性生殖器の疾患	4,005	12位	389
腎不全	2,223	18位	149
月経障害及び閉経周辺期障害	1,590	11位	94
その他の腎尿路系の疾患	450	27位	-22
糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	214	39位	-35
尿路結石症	107	39位	-13

（出所）「加入者基本情報」「医療費基本情報」

【外来】 腎尿路生殖器系の疾患の1人当たり医療費の3要素分解

腎尿路生殖器系の疾患の1人当たり医療費を3要素分解すると、男女ともに1件当たり日数及び1日当たり医療費が高い。

男性の「腎不全」では受診率が高い。

女性の「腎不全」では1日当たり医療費、「乳房及びその他の女性生殖器の疾患」では受診率及び1日当たり医療費、「月経障害及び閉経周辺期障害」では受診率及び1件当たり日数が高い。

【男性】

【腎尿路生殖器系の疾患（全体）】

	受診率	1件当たり日数	1日当たり医療費
全国	14.35%	2.14日	24,391円
神奈川支部	14.17%	2.38日	25,824円
神奈川支部順位	27位	4位	8位

【腎不全】

	受診率	1件当たり日数	1日当たり医療費
全国	2.04%	7.62日	30,619円
神奈川支部	2.49%	7.84日	30,351円
神奈川支部順位	6位	14位	25位

【女性】

【腎尿路生殖器系の疾患（全体）】

	受診率	1件当たり日数	1日当たり医療費
全国	45.41%	1.52日	14,473円
神奈川支部	47.54%	1.62日	14,212円
神奈川支部順位	11位	3位	8位

【腎不全】

	受診率	1件当たり日数	1日当たり医療費
全国	1.02%	6.86日	29,551円
神奈川支部	1.10%	6.96日	29,964円
神奈川支部順位	23位	25位	13位

【乳房及びその他の女性生殖器の疾患】

	受診率	1件当たり日数	1日当たり医療費
全国	18.68%	1.43日	13,509円
神奈川支部	19.92%	1.45日	13,645円
神奈川支部順位	13位	20位	14位

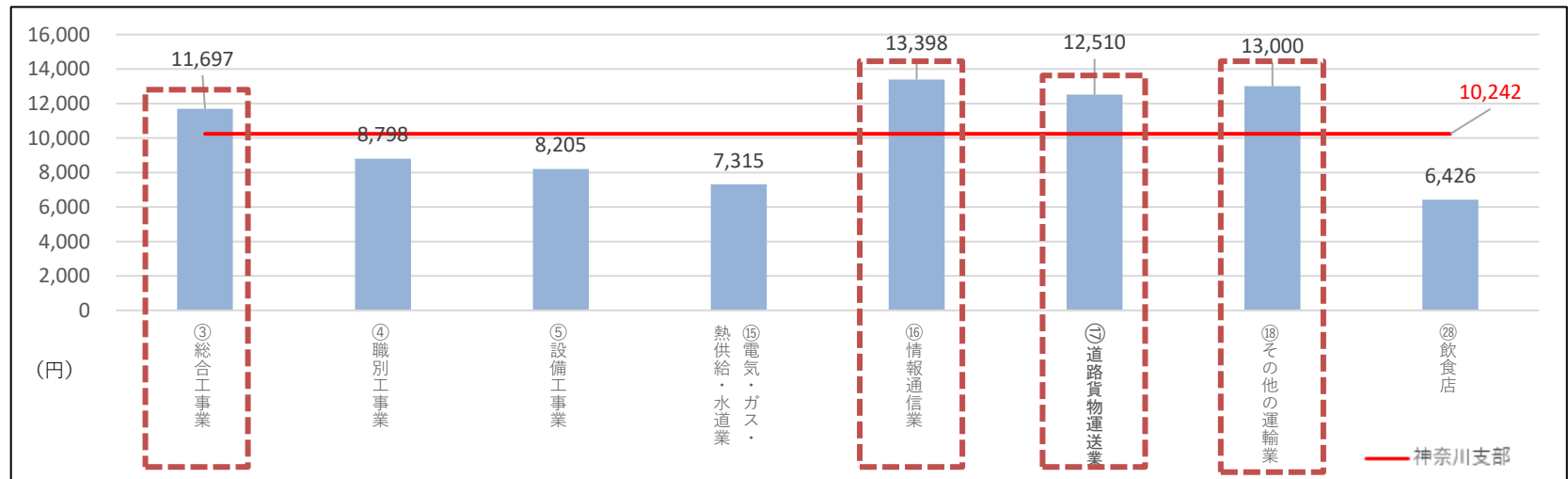
【月経障害及び閉経周辺期障害】

	受診率	1件当たり日数	1日当たり医療費
全国	18.75%	1.41日	5,646円
神奈川支部	19.74%	1.61日	4,992円
神奈川支部順位	10位	2位	41位

【外来】業態別の腎尿路生殖器系の疾患の被保険者1人当たり医療費の状況（男性）

業態別の腎尿路生殖器系の疾患の1人当たり医療費をみると、男性は「③総合工事業」「⑬情報通信業」「⑰道路貨物運送業」「⑱その他の運輸業」で、神奈川支部平均を上回る。特に、「⑬情報通信業」「⑰道路貨物運送業」「⑱その他の運輸業」では、神奈川支部平均との差も大きい。

業態	被保険者 一人当たり医療費（円）	順位	神奈川支部との差 （業態－支部） （円）
③総合工事業	11,697	11位	1,455
④職別工事業	8,798	25位	-1,444
⑤設備工事業	8,205	28位	-2,036
⑮電気・ガス・熱供給・水道業	7,315	31位	-2,927
⑬情報通信業	13,398	7位	3,156
⑰道路貨物運送業	12,510	9位	2,268
⑱その他の運輸業	13,000	8位	2,758
㉔飲食店	6,426	34位	-3,816



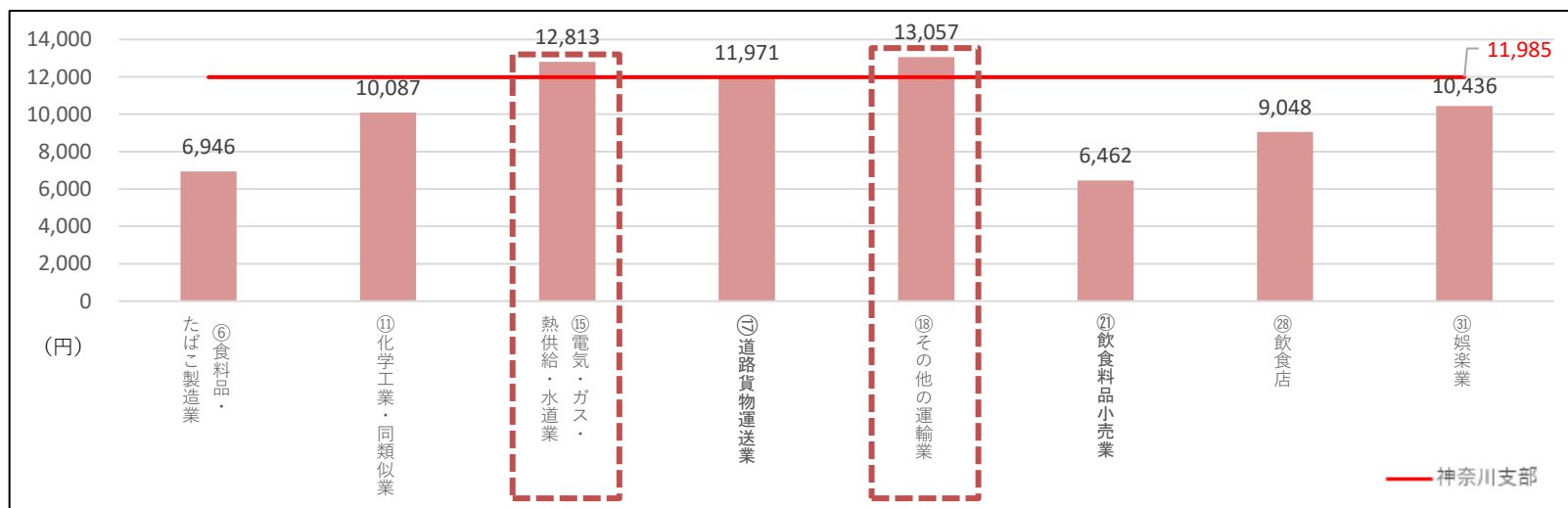
※外来は調剤を含む

※1人当たり医療費は、令和6年度末時点の被保険者数をもとに算出

【外来】業態別の腎尿路生殖器系の疾患の被保険者 1 人当たり医療費の状況（女性）

業態別の腎尿路生殖器系の疾患の 1 人当たり医療費をみると、女性は「⑮電気・ガス・熱供給・水道業」「⑱その他の運輸業」で、神奈川支部平均を上回る。

業態	被保険者 一人当たり医療費（円）	順位	神奈川支部との差 （業態－支部） （円）
⑥食料品・たばこ製造業	6,946	41位	-5,039
⑪化学工業・同類似業	10,087	32位	-1,898
⑮電気・ガス・熱供給・水道業	12,813	17位	828
⑰道路貨物運送業	11,971	21位	-14
⑱その他の運輸業	13,057	14位	1,072
⑳飲食料品小売業	6,462	43位	-5,523
㉔飲食店	9,048	34位	-2,936
㉙娯楽業	10,436	29位	-1,549



※外来は調剤を含む

※ 1 人当たり医療費は、令和6年度末時点の被保険者数をもとに算出

呼吸器系の疾患（外来）について

外来 1 人当たり医療費の状況【再掲】

神奈川支部の外来 1 人当たり医療費の状況をみると、女性の「⑩呼吸器系の疾患」の順位が高い。

疾病分類	男性			女性		
	一人当たり医療費 (円)	順位	全国との差 (支部－全国) (円)	一人当たり医療費 (円)	順位	全国との差 (支部－全国) (円)
①感染症及び寄生虫症	5,532	9位	50	4,205	21位	16
②新生物＜腫瘍＞	23,661	39位	-1,364	28,836	29位	-454
③血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	3,466	37位	-347	2,286	22位	88
④内分泌、栄養及び代謝疾患	16,692	31位	-261	13,877	30位	-89
⑤精神及び行動の障害	6,253	40位	-716	9,206	18位	362
⑥神経系の疾患	7,694	27位	197	7,905	18位	534
⑦眼及び付属器の疾患	5,743	27位	-102	7,393	17位	119
⑧耳及び乳様突起の疾患	1,438	24位	-43	1,821	25位	-40
⑨循環器系の疾患	31,340	19位	180	17,039	23位	207
⑩呼吸器系の疾患	21,183	12位	434	23,170	1位	1,805
⑪消化器系の疾患	12,955	32位	-458	11,403	15位	288
⑫皮膚及び皮下組織の疾患	8,350	16位	6	9,311	8位	490
⑬筋骨格系及び結合組織の疾患	11,480	26位	-6	17,349	25位	10
⑭腎尿路生殖器系の疾患	10,490	8位	1,002	13,087	8位	823
⑮妊娠、分娩及び産じょく	5	22位	-3	3,907	46位	-597
⑯周産期に発生した病態	2,102	30位	-153	1,684	39位	-273
⑰先天奇形、変形及び染色体異常	2,508	26位	-74	2,430	19位	65
⑱症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	2,907	10位	258	3,639	4位	420
⑲損傷、中毒及びその他の外因の影響	7,712	29位	-383	6,584	23位	-151
⑳特殊目的用コード	1,576	33位	-46	1,597	32位	-38

(出所) 「加入者基本情報」「医療費基本情報」

※外来は調剤を含む

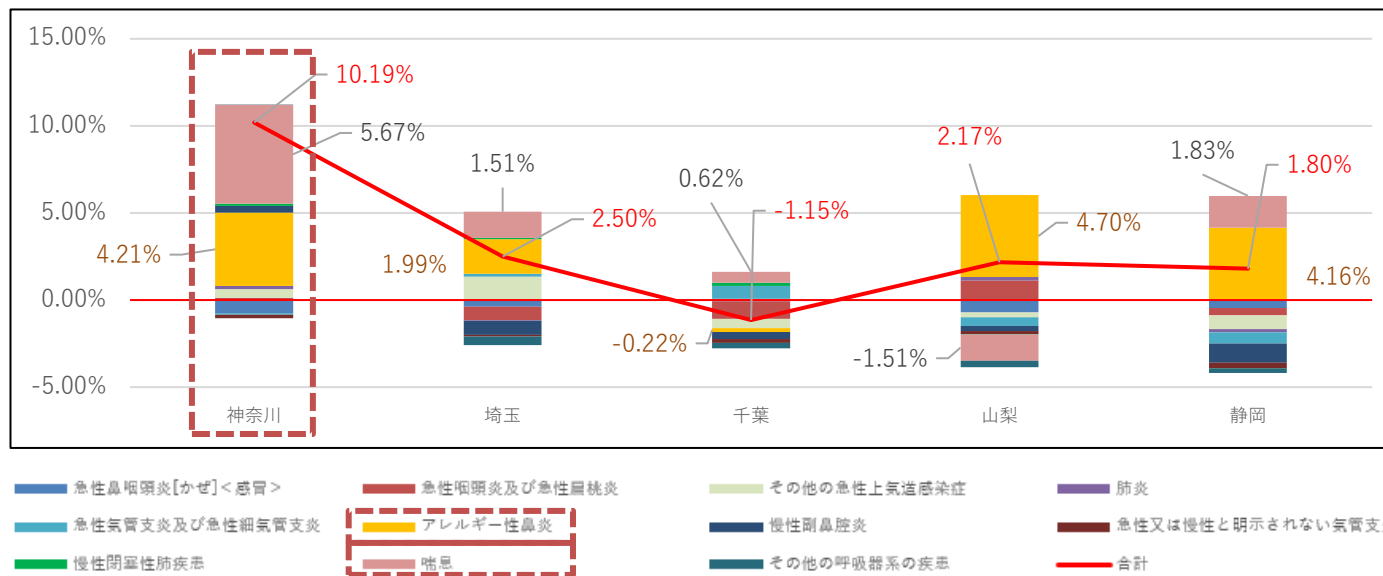
※1人当たり医療費は、令和6年度平均加入者数で算出

【外来】呼吸器系の疾患の1人当たり医療費の状況及び地域差指数-1の寄与度（女性）

女性の呼吸器系の疾患の外来1人当たり医療費の寄与度をみると、女性は、全国平均からの乖離率は10.19%。中でも「喘息」「アレルギー性鼻炎」が高い。

また、小分類でみると、「喘息」「アレルギー性鼻炎」の1人当たり医療費の全国との差が大きく、順位も高い。

「慢性閉塞性肺疾患」については順位が高い。



疾病	神奈川支部の一人当たり医療費（円）	順位	全国との差（円）
喘息	5,998	1位	1,086
アレルギー性鼻炎	5,000	3位	806
その他の急性上気道感染症	3,580	10位	94
急性気管支炎及び急性細気管支炎	1,930	21位	-18
その他の呼吸器系の疾患	1,578	27位	5
急性咽頭炎及び急性扁桃炎	1,150	20位	26
慢性副鼻腔炎	882	13位	75
肺炎	280	10位	35
急性鼻咽喉炎[かぜ]<感冒>	278	39位	-144
慢性閉塞性肺疾患	242	9位	23
急性又は慢性と明示されない気管支炎	184	30位	-36

【外来】呼吸器系の疾患の1人当たり医療費の状況及び3要素分解（女性）

呼吸器系の疾患の1人当たり医療費を3要素分解すると、受診率及び1日当たり医療費が高い。

「喘息」「アレルギー性鼻炎」では受診率及び1日当たり医療費、「慢性閉塞性肺疾患」では受診率が高い。

また、年齢階級別にみると、「喘息」はほとんどの年代で1人当たり医療費の順位が1位である。

【呼吸器系の疾患（全体）】

	受診率	1件当たり日数	1日当たり医療費
全国	148.30%	1.31日	9,881円
神奈川支部	157.20%	1.28日	10,423円
神奈川支部順位	6位	40位	2位

【喘息】

	受診率	1件当たり日数	1日当たり医療費
全国	28.7%	1.37日	12,526円
神奈川支部	33.6%	1.33日	13,444円
神奈川支部順位	2位	41位	3位

【アレルギー性鼻炎】

	受診率	1件当たり日数	1日当たり医療費
全国	37.2%	1.27日	8,843円
神奈川支部	42.3%	1.25日	9,378円
神奈川支部順位	6位	30位	5位

【慢性閉塞性肺疾患】

	受診率	1件当たり日数	1日当たり医療費
全国	1.0%	1.33日	16,158円
神奈川支部	1.1%	1.29日	17,047円
神奈川支部順位	13位	33位	19位

【喘息（年齢階級別）】

	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
全国（円）	12,653	3,856	2,188	3,913	4,547	4,695	5,320	5,448
神奈川支部（円）	13,279	4,579	2,884	5,299	5,909	5,905	6,732	5,872
神奈川支部順位	16位	5位	1位	1位	1位	1位	1位	10位

【アレルギー性鼻炎（年齢階級別）】

	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
全国（円）	9,256	6,034	3,027	4,407	4,050	3,054	2,551	1,764
神奈川支部（円）	9,867	7,607	3,593	5,175	4,876	3,726	3,376	2,193
神奈川支部順位	18位	3位	3位	3位	1位	1位	1位	4位

【慢性閉塞性肺疾患（年齢階級別）】

	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
全国（円）	41	38	63	120	163	276	570	1,080
神奈川支部（円）	49	66	104	125	172	289	639	1,111
神奈川支部順位	13位	3位	6位	17位	14位	16位	11位	15位

(参考) 調剤 1 人当たり医療費の状況

神奈川支部の調剤 1 人当たり医療費の状況をみると、男女ともに「⑩呼吸器系の疾患」の順位が高い。

疾病分類	男性			女性		
	1 人当たり医療費 (円)	順位	全国との差 (支部－全国) (円)	1 人当たり医療費 (円)	順位	全国との差 (支部－全国) (円)
①感染症及び寄生虫症	152	6位	8	94	7位	7
②新生物＜腫瘍＞	217	23位	8	360	16位	39
③血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害	104	28位	-9	51	16位	8
④内分泌、栄養及び代謝疾患	585	16位	28	403	24位	7
⑤精神及び行動の障害	205	26位	-7	302	3位	38
⑥神経系の疾患	140	17位	8	211	9位	35
⑦眼及び付属器の疾患	74	5位	10	119	3位	21
⑧耳及び乳様突起の疾患	27	25位	-1	39	26位	-1
⑨循環器系の疾患	593	22位	19	349	21位	9
⑩呼吸器系の疾患	591	2位	58	767	1位	139
⑪消化器系の疾患	220	24位	2	242	8位	22
⑫皮膚及び皮下組織の疾患	353	8位	23	388	4位	47
⑬筋骨格系及び結合組織の疾患	186	17位	13	384	20位	26
⑭腎尿路生殖器系の疾患	116	11位	12	194	2位	29
⑮妊娠、分娩及び産じょく	0	21位	-0	4	36位	-1
⑯周産期に発生した病態	12	6位	5	3	39位	-3
⑰先天奇形、変形及び染色体異常	39	28位	-5	56	7位	15
⑱症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で 他に分類されないもの	51	12位	7	79	3位	17
⑲損傷、中毒及びその他の外因の影響	37	18位	-0	43	7位	4
⑳特殊目的用コード	39	10位	4	43	7位	5

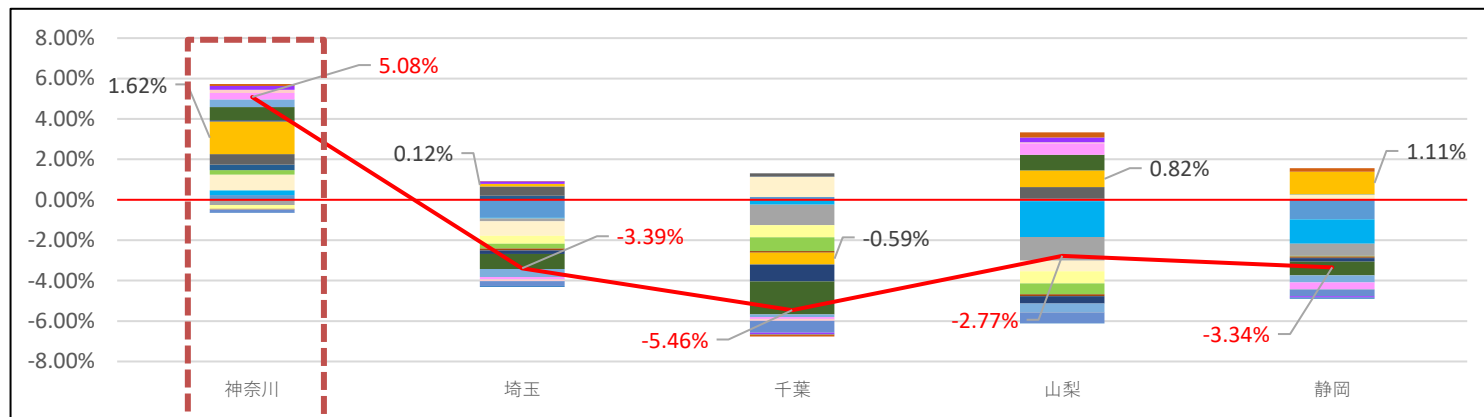
(出所) 「加入者基本情報」「医療費基本情報」

※ 1 人当たり医療費は、令和 6 年度平均加入者数で算出

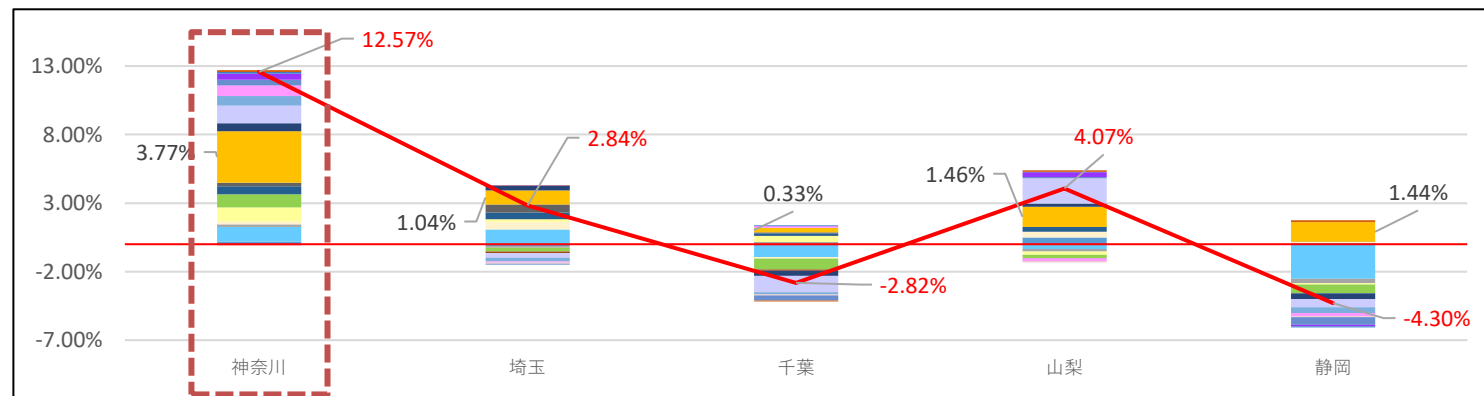
(参考) 【調剤】 1人当たり医療費の地域差指数-1の寄与度

調剤1人当たり医療費の寄与度をみると、男性の全国平均からの乖離率は5.08%、女性は12.57%。
男女ともに「呼吸器系の疾患」の寄与度が高い。

【男性】



【女性】



- I : 感染症及び寄生虫性
- IV : 内分泌、栄養及び代謝疾患
- IX : 腫瘍及び付随疾患
- X : 呼吸器系の疾患
- XIII : 筋骨格系及び循環器系の疾患
- XVI : 産婦人科に発生した病態
- XIX : 摂食、中毒及びその他の外因の影響

- II : 新生物<腫瘍>
- V : 精神及び行動の障害
- III : 腎臓及び泌尿器系の疾患
- XI : 消化器系の疾患
- XIV : 眼耳鼻咽喉科系の疾患
- XVII : 先天奇形、変形及び染色体異常
- XVIII : 特殊な診断コード

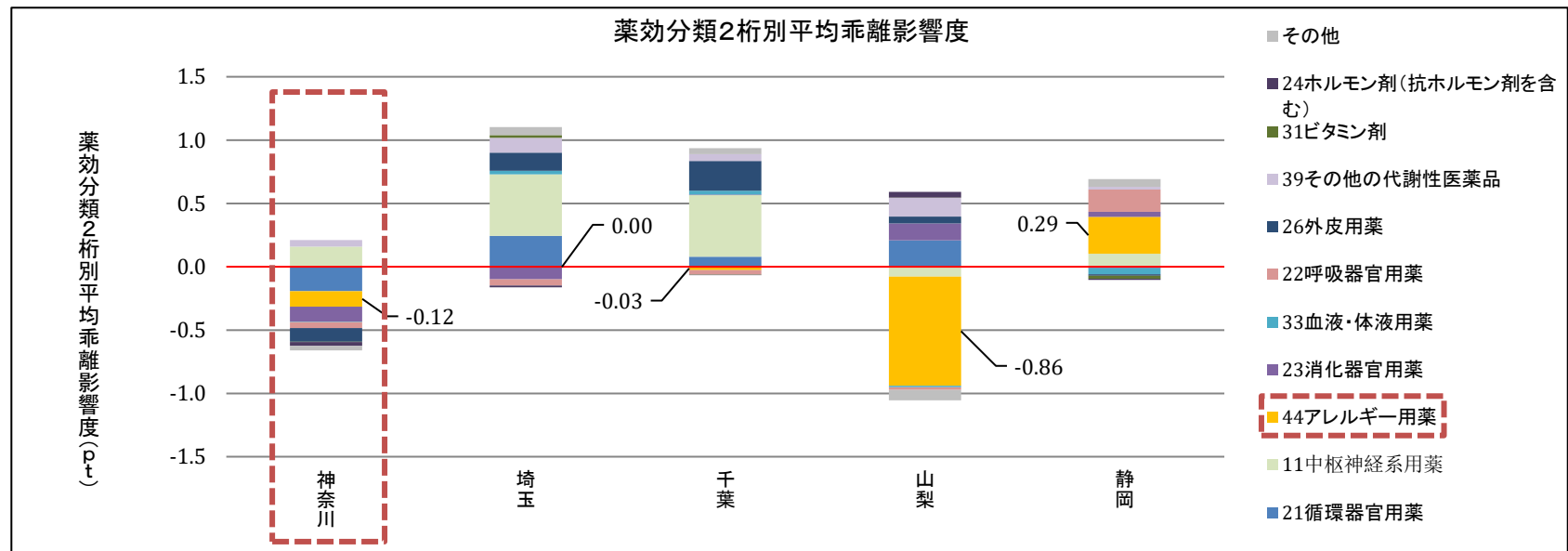
- VI : 血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害
- VII : 神経系の疾患
- XII : 循環器系の疾患
- XV : 皮膚及び皮下組織の疾患
- XII : 妊娠、分娩及び産後
- XVIII : 症状、徴候及び臨床診断所見、調査検査所見で他に分類されないもの
- 合計

(参考) 薬効分類2桁別のジェネリック医薬品使用状況（令和6年4月分）

ジェネリック医薬品の金額ベースでの使用割合を薬効分類2桁別にみると、「アレルギー用薬」の順位が低い。
また、平均乖離影響度においても、「アレルギー用薬」の影響度が高い。

【金額ベース】

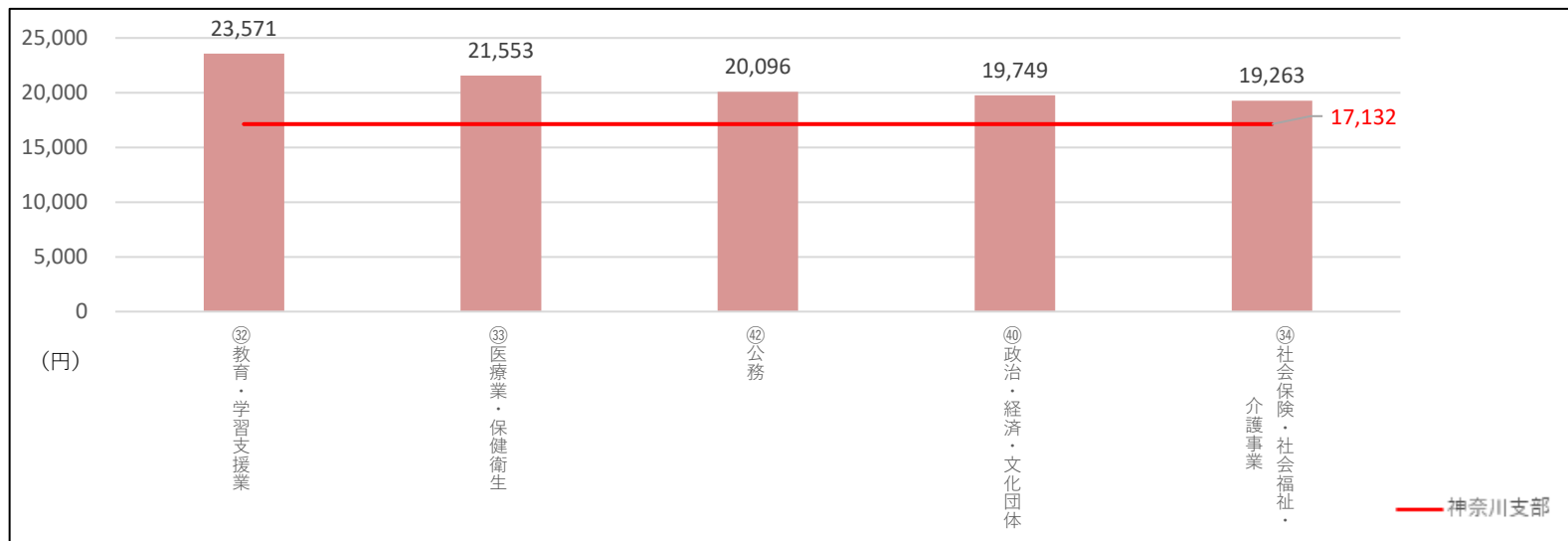
	順位	神奈川支部の割合	全国の割合	軽減可能額(円)	軽減可能額構成割合
21循環器官用薬	32位	71.0%	70.7%	52,101,207	16.2%
11中枢神経系用薬	19位	61.1%	59.3%	44,552,966	13.8%
44アレルギー用薬	36位	70.8%	72.7%	26,851,151	8.3%
23消化器官用薬	10位	66.3%	59.3%	11,582,492	3.6%
33血液・体液用薬	19位	73.7%	71.6%	57,555,194	17.9%
22呼吸器官用薬	14位	68.6%	66.7%	9,397,206	2.9%
26外皮用薬	31位	50.5%	52.2%	7,878,702	2.4%
39その他の代謝性医薬品	22位	40.8%	38.7%	28,612,269	8.9%
31ビタミン剤	14位	79.1%	74.3%	3,126,582	1.0%
24ホルモン剤（抗ホルモン剤を含む）	18位	68.5%	67.0%	9,088,548	2.8%
その他	20位	53.1%	50.9%	71,260,657	22.1%
計	21位	61.6%	59.6%	322,006,974	100.0%



【外来】業態別の呼吸器系の疾患の被保険者1人当たり医療費の状況（女性）

呼吸器系の疾患の1人当たり医療費の業態別上位5位をみると、「㉔教育・学習支援業」「㉓医療業・保健衛生」「㉒公務」「㉑政治・経済・文化団体」「㉐社会保険・社会福祉・介護事業」であった。

業態	被保険者 一人当たり医療費（円）	順位	神奈川支部との差 （業態－支部） （円）
㉔教育・学習支援業	23,571	1位	6,440
㉓医療業・保健衛生	21,553	2位	4,421
㉒公務	20,096	3位	2,964
㉑政治・経済・文化団体	19,749	4位	2,617
㉐社会保険・社会福祉・介護事業	19,263	5位	2,131



※外来は調剤を含む

※1人当たり医療費は、令和6年度末時点の被保険者数をもとに算出

（出所）「tableau 適用情報と医療費等を結び付けた指標の集計 医療費情報・適用情報と医療費等を結び付けた指標の集計 健診情報」

歯科について

【歯科】一人当たり医療費の3要素分解

歯科の一人当たり医療費の全国での順位が比較的高い。

3要素に分解すると、男女ともに1件当たり日数・1日当たり医療費で比較的顺序位が高い。

※1人当たり医療費は、令和6年度平均加入者数で算出

【男性】

	一人当たり医療費	受診率	1件当たり日数	1日当たり医療費
全国	21,713円	1.66%	1.52日	8,572円
神奈川支部	22,076円	1.66%	1.54日	8,702円
神奈川支部順位	12位	16位	13位	12位

【女性】

	一人当たり医療費	受診率	1件当たり日数	1日当たり医療費
全国	25,577円	2.04%	1.47日	8,502円
神奈川支部	26,044円	2.05%	1.49日	8,580円
神奈川支部順位	11位	16位	14位	13位

(出所) 「加入者基本情報」「医療費基本情報」

参考資料

(参考資料) 業態区分

項番	業態区分	解説及び事業例等
①	農林水産業	耕種農業、畜産農業、農業サービス業、園芸サービス業、育林業、素材生産業、製紙産業、林業サービス業、狩猟業、漁業、水産養殖業等
②	鉱業、採石業、砂利採取業	鉱物を掘採、採石する事業所及びこれらの選鉱その他の品位向上処理を行う事業所〔例〕金属鉱業、石炭・亜炭鉱業、原油・天然ガス鉱業、採石業、砂・砂利、玉石採取業、産業原料用鉱物鉱業、その他の鉱業
③	総合工事業	主として土木施設・建築物を完成することを発注者に対し直接請負う事業所又は自己建設で行う事業所〔例〕土木建築、土木工事、舗装工事、建築工事、木造建築工事、建築リフォーム工事
④	概別工事業	主として下請として工事現場において建築物又は土木施設などの工事も一部のものを構成するための建設工事を行う事業所〔例〕大工工事、とび・土工・コンクリート工事、鉄骨・鉄筋工事、石工・れんが・タイル・ブロック工事、左官工事、板金・金物工事、塗装工事、床・内装工事、解体工事等
⑤	設備工事業	主として電気工作物、電気通信信号施設、空調調設備、給排水・衛生設備、昇降設備、その他機械装置などの設備を完成することを発注者に対し直接請負う事業所又は自己建設を行う事業所並びに下請としてこれらの設備の一部を構成するための設備工事を行う事業所
⑥	食料品・たばこ製造業	食料品・飲料・たばこ・飼料の製造を行う事業所。〔製品例〕畜産食料品、水産食料品、農産保存食料品、調味料、動植物油脂、糖穀、製粉、パン、菓子、めん類、豆腐、冷凍調理食品・惣菜等、清涼飲料、酒類、茶、コーヒー、氷、たばこ、飼料、有機質肥料等
⑦	繊維製品製造業	繊維製品の製造を行う事業所〔製品例〕生糸・紡績糸・化学繊維、織物、ニット、絹・絹・レース・組ひも・フェルト・外衣・シャツ、下着類、和装製品・足袋・繊維製身の回用品、じゅうたん・寝具・タオル等
⑧	木製品・家具等製造業	製材業その他木製基礎資材の製造及び家具の製造を行う事業所〔製品例〕ベニヤ板・木材チップ、合板・木・竹・とうろ容器・たる・おけ、靴形、木製・金属製・プラスチック製家具・組スプリング、宗教用具、建具、じょうぶ・懸架等
⑨	紙製品製造業	木材、その他の植物原料又は古繊維から、主としてパルプ及び紙を製造する事業所、又はこれらの紙から紙加工品を製造する事業所〔製品例〕パルプ・紙・加工紙・紙製容器・段ボール・その他紙を加工した製品等
⑩	印刷・同関連業	印刷業及びこれに関連した補助業務を行う事業所〔製品例〕印刷業、製版業、製本業、印刷物加工業、印刷関連サービス業等
⑪	化学工業・同類似業	〔製品例〕化学肥料、無機・有機化学工業製品・塩、油脂加工製品・塗料、医薬品、化粧品、火薬・農薬、香料、写真感光材料、石油製品、プラスチック製品、ゴム製品、ガラス、セメント、陶磁器等
⑫	金属工業	鉄・鋼の製造、圧延鋼材、表面処理鋼材の製造、鉄・鋼の鍛造品・鍛造品、非鉄金属製造業、電線、ケーブル製造業、ブリキ缶・めっき板、食器・刀物・農具用具、機械装置・配管工事用付属品、ボルト・ナットの製造等
⑬	機械器具製造業	はん用機械器具・生産用機械器具・業務用機械器具・電子部品・デバイス・電子回路・電気機械器具・情報通信機械器具・輸送用機械器具等を製造する事業所〔製品例〕ボイラ、ポンプ、農業用機械、建設機械等の生産用機械、測量機械、医療用機械、電子部品・デバイス・電子回路、発電用電気機械、産業用電気機械、通信機械、映像・音響機械、自動車、鉄道車両、船舶、航空機等
⑭	その他の製造業	なめし革・同製品、毛皮製造業及び他のいすれの製造業にも分類されない製品を製造する事業所〔製品例〕なめし革・革製品・毛皮製品、貴金属製品、楽器・造花・装飾品、がん具・運動用品、鉛筆・絵画用品、漆器、わら製品・畳・マツタ、看板・情報記録物、眼鏡等
⑮	電気・ガス・熱供給・水道業	電気、ガス、熱又は水を提供する事業所並びに汚水・雨水の処理等を行う事業所

項番	業態区分	解説及び事業例等
⑯	情報通信業	情報の伝達を行う事業所、情報の処理、提供などのサービスを行う事業所、インターネットに付随したサービスを提供する事業所及び伝達することを目的として情報の加工を行う事業所〔例〕通信業、放送業、ソフトウェア業、情報処理業、インターネット付随サービス業、映像情報製作・配給業、出版業等
⑰	道路貨物運送業	主として自動車等により貨物の運送を行う事業所〔例〕一般貨物自動車運送業、特別積合せ貨物運送業、特定貨物自動車運送業、貨物自動車運送業、集配利用運送業、自転車貨物運送業、リカー貨物運送業
⑱	その他の運輸業	鉄道業、道路旅客運送業、水運業、航空運送業、倉庫業、運輸に附帯するサービス業、郵便業(信書便事業を含む)〔例〕鉄道業、道路旅客運送業、水運業、航空運送業、倉庫業、港湾運送業、貨物運送取扱業、運送代理店、こん包業、運輸施設提供業、その他運輸に附帯するサービス業
⑲	卸売業	各種商品卸売業、繊維・衣服等卸売業、飲食料品卸売業、建築材料、鉱物・金属材料等卸売業、機械器具卸売業、その他の卸売業
⑳	飲食料品以外の小売業	各種商品小売業、靴物・衣服・身の回り品小売業、機械器具小売業、その他の小売業に分類されない小売業〔例〕百貨店・スーパー、調剤薬局
㉑	飲食料品小売業	主として飲食料品を小売する事業所〔例〕野菜、鮮魚、酒類、菓子類、パン、コンビニエンスストア・茶屋等・氷穀・豆腐等
㉒	無店舗小売業	店舗を持たず、カタログや新聞・雑誌・テレビジョン・ラジオ・インターネット等で広告を行い、通信手段によって個人からの注文を受け商品を販売する事業所、家庭等を訪問し個人への物品販売又は販売契約をする事業所、自動販売機によって物品を販売する事業所及びその他の店舗を持たない小売事業所〔例〕通信販売、訪問販売小売業、自動販売機による小売業等
㉓	金融・保険業	銀行業(郵便金取扱設備を含む)、協同組金融業、貸金業、クレジットカード業等非預金信用機関、金融商品取引業、商品先物取引業、補助的金融業等、保険業
㉔	不動産業	建物売買業、土地売買業、不動産代理業・仲介業、不動産賃貸業、賃貸業、貸間業、駐車場業、不動産管理業
㉕	物品賃貸業	主として産業用機械器具、事務用機械器具、自動車、スポーツ・娯楽用品、映画・演劇用品などの物品を賃貸する事業所〔例〕各種物品賃貸業、産業用機械器具賃貸業、事務用機械器具賃貸業、自動車賃貸業、スポーツ・娯楽用品賃貸業、音楽・映像記録物賃貸業、貸衣しやう業等
㉖	学術研究機関	学術的研究、試験、開発研究などを行う事業所
㉗	専門・技術サービス業	デザイン業、書道・芸術家業、経営コンサルタント業、精神特殊会社、広告業、観覧業、土木建築サービス業、機械設計業、商品・非破壊検査業、計量証明業、写真業、その他の専門・技術サービス業
㉘	飲食店	食堂、レストラン、専門料理店、そば・うどん店、すし店、酒場、ビヤホール、バー、キャバレー、ナイトクラブ、喫茶店、その他の飲食店、持ち帰り飲食サービス業、配達飲食サービス業
㉙	宿泊業	宿泊又は宿泊と食事を提供する事業所〔例〕旅館、ホテル、簡易宿所、下宿業、リゾートクラブ等

項番	業態区分	解説及び事業例等
㉚	対個人サービス業	主として個人を対象としてサービスを提供する事業所〔例〕洗濯、美容、美容・浴場、旅行業、家事サービス、衣類修理、物品預り、冠婚葬祭、結婚相談・写真現像等
㉛	娯楽業	映画、演劇その他の興行及び娯楽を提供し、又は休業を与える事業所並びにこれに附帯するサービスを提供する事業所〔例〕映画館、興行場、競輪・競馬場、スポーツ施設提供業、ゴルフ場・フィットネスクラブ、公園・遊園地、遊藝場、カラオケボックス・プレイガイド・芸能業等
㉜	教育・学習支援業	幼稚園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、高等教育機関、専修学校、各種学校、学校教育支援機関、社会教育、職業・教育支援施設、学習塾、教養・技能教授業、他に分類されない教育、学習支援業
㉝	医療業・保健衛生	病院、一般診療所、歯科診療所、助産・看護業、療養院、医療に附帯するサービス業、保健所、健康相談施設、その他の保健衛生
㉞	社会保障・社会福祉・介護事業	社会保障、社会福祉又は介護事業を行う事業所及び更生保護事業を行う事業所〔例〕社会保障事業団体、福祉事務所、児童福祉事業、老人福祉・介護事業、障害者福祉事業、訪問介護事業・更正保護事業等
㉟	複合サービス業	郵便局、郵便局受託業、農林水産業協同組合、事業協同組合
㊱	職業紹介・労働者派遣業	主として労働者に職業を斡旋する事業所及び労働者派遣業を行う事業所〔例〕職業紹介業等、労働者派遣業
㊲	その他の対事業所サービス業	企業経営を対象としてサービスを提供する他に分類されない事業所〔例〕速記・複写業、建物サービス業、警備業等
㊳	修理業	自動車整備業、機械修理業、電気機械器具修理業、表具業、その他の修理業
㊴	廃棄物処理業	廃棄物の処理を行う事業所〔例〕一般廃棄物処理業、産業廃棄物処理業、死亡獣獣取扱業、放射性廃棄物処理業
㊵	政治・経済・文化団体	経済団体、労働団体、学術文化団体、政治団体などの他に分類されない非営利目的団体〔例〕業業団体・同業団体、労働団体、学術団体、文化団体、政治団体、同好会・育英会、その他の非営利目的団体
㊶	その他のサービス業	神道系宗教、仏教系宗教、キリスト教系宗教、その他の宗教、集會場、と畜場、他に分類されないサービス業、外国公使、その他の外国公務
㊷	公務	立法機関、司法機関、行政機関、都道府県機関、市町村機関
㊸	有資格者が法律会計関係業務を行う事業	法律事務所、特許事務所、公証人役場、司法書士事務所、土地家屋調査士事務所、行政書士事務所、公認会計士事務所、税理士事務所、社会保険労務士事務所、海事代埋士事務所

(参考資料) 疾病分類

① 感染症及び寄生虫症 101 腸管感染症 102 結核 103 主として性的伝播様式をとる感染症 104 皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス性疾患 105 ウイルス性肝炎 106 他のウイルス性疾患 107 真菌症 108 感染症及び寄生虫症の続発・後遺症 109 他の感染症及び寄生虫症	⑧ 耳及び乳様突起の疾患 801 外耳炎 802 他の外耳疾患 803 中耳炎 804 他の中耳及び乳様突起の疾患 805 メニエール病 806 他の内耳疾患 807 他の耳疾患	⑬ 筋骨格系及び結合組織の疾患 1301 炎症性多発性関節障害 1302 関節症 1303 脊椎障害（脊椎症を含む） 1304 椎間板障害 1305 頸腕症候群 1306 腰痛症及び坐骨神経痛 1307 他の脊柱障害 1308 肩の傷害＜損傷＞ 1309 骨の密度及び構造の障害 1310 他の筋骨格系及び結合組織の疾患
② 新生物 201 胃の悪性新生物＜腫瘍＞ 202 結腸の悪性新生物＜腫瘍＞ 203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞ 204 肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞ 205 気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞ 206 乳房の悪性新生物＜腫瘍＞ 207 子宮の悪性新生物＜腫瘍＞ 208 悪性リンパ腫 209 白血病 210 他の悪性新生物＜腫瘍＞ 211 良性新生物＜腫瘍＞及びその他の新生物＜腫瘍＞	⑨ 循環器系の疾患 901 高血圧性疾患 902 虚血性心疾患 903 他の心疾患 904 くも膜下出血 905 脳内出血 906 脳梗塞 907 脳動脈硬化（症） 908 他の脳血管疾患 909 動脈硬化（症） 911 低血圧（症） 912 他の循環器系の疾患	⑭ 腎尿路生殖系系の疾患 1401 糸球体疾患及び腎尿管間質性疾患 1402 腎不全 1403 尿路結石症 1404 他の尿路系の疾患 1405 前立腺肥大（症） 1406 他の男性生殖系の疾患 1407 月経障害及び閉経周辺期障害 1408 乳房及び他の女性生殖系の疾患
③ 血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害 301 貧血 302 他の血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害	⑩ 呼吸器系の疾患 1001 急性鼻咽頭炎[かぜ] 1002 急性咽喉頭及び急性扁桃炎 1003 他の急性上気道感染症 1004 肺炎 1005 急性気管支及び急性細気管支炎 1006 アレルギー性鼻炎 1007 慢性副鼻腔炎 1008 急性又は慢性と明示されない気管支炎 1009 慢性閉塞性肺疾患 1010 喘息 1011 他の呼吸器系の疾患	⑮ 妊娠、分娩及び産じょく 1501 流産 1502 妊娠高血圧症候群 1503 単胎自然分娩 1504 他の妊娠、分娩及び産じょく
④ 内分泌、栄養及び代謝疾患 401 甲状腺障害 402 糖尿病 403 脂質異常症 404 他の内分泌、栄養及び代謝疾患	⑪ 消化器系の疾患 1101 う蝕 1102 歯肉炎及び歯周疾患 1103 他の歯及び歯の支持組織の障害 1104 胃潰瘍及び十二指腸潰瘍 1105 胃炎及び十二指腸炎 1106 痔核 1107 アルコール性肝疾患 1108 慢性肝炎（アルコール性除く） 1109 肝硬変（アルコール性除く） 1110 他の肝疾患 1111 胆石症及び胆のう炎 1112 膵疾患 1113 他の消化器系の疾患	⑯ 周産期に発生した病態 1601 妊娠及び胎児発育に関連する障害 1602 他の周産期に発生した病態 ⑰ 先天奇形、変形及び染色体異常 1701 心臓の先天奇形 1702 他の先天奇形、変形及び染色体異常 ⑱ 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの 1800 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの ⑲ 損傷、中毒及びその他の外因の影響 1901 骨折 1902 頭蓋内損傷及び内臓の損傷 1903 熱傷及び腐食 1904 中毒 1905 他の損傷及び他の外因の影響
⑤ 精神及び行動の障害 501 血管性及び詳細不明の認知症 502 精神作用物質使用による精神及び行動の障害 503 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害 504 気分（感情）障害（躁うつ病を含む） 505 神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害 506 知的障害＜精神遅滞＞ 507 他の精神及び行動の障害	⑫ 皮膚及び皮下組織の疾患 1201 皮膚及び皮下組織の感染症 1202 皮膚炎及び湿疹 1203 他の皮膚及び皮下組織の疾患	⑳ 特殊目的用コード 2210 重症急性呼吸器症候群 2220 その他の特殊目的用コード
⑥ 神経系の疾患 601 パーキンソン病 602 アルツハイマー病 603 てんかん 604 脳性麻痺及び他の麻痺性症候群 605 自律神経系の障害 606 他の神経系の疾患		
⑦ 眼及び付属器の疾患 701 結膜炎 702 白内障 703 屈折及び調節の障害 704 他の眼及び付属器の疾患		

(参考資料) 各種リスク該当者、生活習慣要改善者判定基準

【各種リスク該当者の判定基準】

メタボリックリスク：腹囲リスク該当かつ血圧、代謝、脂質のうち2つ以上のリスクに該当する者

メタボリック予備群：腹囲リスク該当かつ血圧、代謝、脂質のうち1つリスクに該当する者

腹囲のリスク：内臓脂肪面積が100cm²以上又は腹囲が男性85cm以上、女性90cm以上

血圧のリスク：収縮期130mmHg以上又は拡張期85mmHg以上又は服薬

代謝のリスク：空腹時血糖110mg/dl以上又は空腹時血糖未測定かつHbA1c6.0%以上又は服薬

脂質のリスク：中性脂肪150mg/dl以上又はHDLコレステロール40mg/dl未満又は服薬

【生活習慣要改善者の判定基準】

喫煙習慣：「現在、たばこを習慣的に吸っている」に「はい」と回答した者の割合

体重増加：「20歳の時の体重から10kg以上増加している」に「はい」と回答した者の割合

運動習慣：「1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上1年以上実施している」、

「日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施」、

「ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い」

の2問以上に「いいえ」と回答した者の割合

食事習慣：「人と比較して食べる速度が速い」、

「就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある」、

「朝昼夜の3食以外に間食や甘い飲み物を摂取していますか」、

「朝食を抜くことが週に3回以上ある」

の2問以上に「はい（速い・毎日）」と回答した者の割合

飲酒習慣：「お酒（日本酒、焼酎、ビール、洋酒など）を飲む頻度」、「飲酒日の1日当たりの飲酒量」に

「毎日2合以上」又は「時々3合以上」と回答した者の割合（2023年度基準）

睡眠：「睡眠で休養が十分とれている」に「いいえ」と回答した者の割合